

# 副葬品に関するお願い

ひしかり苑では、最善な形でのご遺骨の引渡し、火葬炉の長期的な維持管理及び大気汚染等に細心の注意を払うため、棺の中に納める「副葬品」の種類を限らせていただいております。皆様のご理解のほどよろしくお願いいたします。

## ○ 棺の中に納めることができる「副葬品」

少量の生花や食べ物、数枚の写真や手紙程度に限らせていただきます。

## ● 棺の中に納めることができない「副葬品」

棺の中に納めることができない副葬品	影響
<p>・本や大量の紙類、毛布、綿の衣類、寝具類及び革製品</p> <p>例（書物類、カレンダー、アルバム、布団・座布団、ぬいぐるみ、厚衣着物、革靴、毛皮製品等）</p> 	<p>燃えにくく、火葬時間が長くなるほか、大量の灰が生じ、収骨に支障が生じることがあります。</p>
<p>・ガラス製品、金属製品</p> <p>例（ビン、メガネ、腕時計、携帯電話、人形、仏像、貴金属、硬貨等）</p> 	<p>溶けてしまい、ご遺骨や炉台に付着し収骨に支障が生じることがあります。特に<b>硬貨</b>については高温状態から冷やされ表面が剥がれはじける恐れがあることから<b>厳禁</b>とさせていただきます。</p>
<p>・プラスチック製品、ゴム製品類</p> <p>例（カバン、財布、合皮製品、杖、靴、ボール、人形、化粧品等）</p> 	<p>溶けてしまい、ご遺骨に付着し収骨に支障が生じる場合や周辺環境に影響を及ぼすことがあります。</p>
<p>・スプレー缶、乾電池、缶詰製品類</p> 	<p>火葬中に破裂し、炉内部が損傷することがあります。</p>
<p>・一口大を超える大きさの果物、紙コップ一杯を超える量の飲料</p> 	<p>火葬時間が長くなるほか、悪臭を発生させることがあります。</p>
<p>・吸水フォーム（オアシス）、ドライアイス類その他</p> <p>例（保冷剤、ゴルフやラケットのカーボン製品等）</p> 	<p>不完全燃焼により炉の機器が故障するおそれや燃えずにそのまま残ることがあります。</p>